

グリーンコース

3年 組教室

指導者

・本時のねらい(2 / 8時間)

包含除においてあまりのある場合の考え方がわかり、式に表し乗法九九を使って、答えを求めることができる。また、除法のあまりと除数の関係がわかる。

段階	学 習 活 動	個のつまずきに対する指導・援助
つかむ	1. 前時の問題を立式する。 $20 \div 3$ $20 \div 3$ の答えを求めよう。	・前時の問題を提示しておく。 ・わり切れるわり算の計算のしかたを掲示しておく。
考えを持つ	2. 課題を把握する。 あまりのあるわり算の答えを見つけるにはどうすればいいだろう。 3. 自分の考えを持つ。 ・おはじき・図・九九を使って考える。 ・3の段の九九を使ってやる。 ・おはじきを使って、あまりがでることがわかり、答えを出すことができる。 ・図を使って、あまりのある答えをだすことができる。	・課題を書く。 ・自分は何で考えるか見通しを持つ。 ・どう考えていいかわからない子には、ヒントカードを渡す。
みつける	4. できた子から自由交流をする。 5. 自分の考えを出し、話し合いをして考えを深める。 ・ $20 \div 3 = 5$ あまり5ではいけないか考える。 ・ $20 \div 3 = 6$ あまり2 答え 6人に分けられて2こあまる ・ペアでお互いに答えの求め方を説明する。	のだんの九九を使う 5人分 $3 \times =$ こあまる 6人分 $3 \times =$ こあまる 7人分 $3 \times =$ こたらない ・自分の考えと友達の考えが比べらる。 ・できていない子に個別指導をする。
確かにする	6. まとめをする。 ・わる数のだんの九九を使って答えをみつければいい。 ・あまりがわる数より小さいかどうかを確かめる。 7. 練習問題をとく。 8. 自己評価をする。	・説明することで習熟を図る。 ・ノートに書く。 ・理解不十分な子に個別指導をする。

